

ホントの輝く

発行：越前町ボランティアセンター（越前町社会福祉協議会）
題字：川上幹乃さん（櫻津区）

令和6年9月発行

〒931-8501 越前町川上幹乃さん（櫻津区）

キラリ発見！

地域で輝くボランティア紹介！！

すみずみ子育てサポートボランティア

町内の子育て家庭において、一時的に支援が必要な場合に、ご自宅に訪問して家事支援を行う『すみずみ子育てサポート事業』のボランティアとして活動されている方にお話を伺いました。

自分がボランティアとして関わることで、外からの風を入れて、少しでも子育て家庭の力になれば：という気持ちで活動しています。



ボランティア
和野恵美子さん(小曾原区)

ボランティア活動を始めたきっかけは何ですか？

自分が子育てをしている中で、元々食について関心があり、食生活改善推進員の養成講座を受講したことをきっかけに、ボランティア活動をするよう

になりました。

その後、一人暮らしの方等お弁当を作る給食サービスの調理ボランティアを長年していたこともあり、社協の方から声がかかり、すみずみ子育てサポートのボランティアをするようになりました。

家事支援(調理・掃除・洗濯)の中でも、今は調理の希望が多いです。子どもさんの好きなメニューを作ったり、野菜を食べてもらえるような工夫をしたりしています。

子どもさんが「何してるの？」という様子でキッチンに来たり、美味しそう喜んでくれたりすると嬉しです。

良かったこと・楽しいことは？

ボランティア同士でボランティアを共有し、情報交換ができるので刺激や発見にもなります。子どもと関わる活動は、子どもの表情の変化や反応する様子を見たり、感じたりできるのが楽しく、それが活動の意欲にも繋がっています。子どもからハローがもらえるので楽しいです。

ボランティア活動を長く続ける秘訣は？

ボランティアは、自分が楽しめることが一番「やりたい」と思っていることが長く続ける秘訣だと思います。何歳になっても、元気なうちはボランティア活動を続けたいです。

越前地区 絵手紙クラブ

越前町社協では、健康維持や安否確認を目的に、手作りのお弁当を届ける給食サービスを実施しています。お弁当に添える絵手紙を書いているボランティアグループの皆さんにお話を聞きました。



「○○さん
らしいわ」と
「スネキ」と
褒め合ったり、
先生に怒られ
たり：：和気あ
いあい活動し
ています。



絵手紙は
絵ではなく、手紙です。



越前地区の文化祭で、絵手紙の体験コーナーがあり、やってみるのがきっかけです。
グループが立ち上がりました。

会員数・活動頻度は？

2000年から活動しており、現在の会員は8名。メンバーの入れ替わりもありますが、立ち上げ当初からのメンバーも数名残っています。

鯖江市から先生に来てもらい、アドバイスを受けながら絵手紙を書いています。季節ごとに食べ物、花、言葉等を入れて、四季を取り入れながら楽しく活動しています。

ボランティア活動としては越前地区の給食サービスを利用して、月ごとにお弁当に添える絵手紙を書いています。月ごとに持ち回りで担当しており、担当になると、月2回絵手紙を書いています。

心がけていることは？

「絵手紙を通して、四季を感じてもらおう」とそれを一番に意識しています。絵手紙を読んで楽しんでほしい。高齢者が元気になってくれると嬉しいです。「下手が良い。下手くなくても気持ち良く伝われば良い。」そんな気持ちで活動しています。

良かったこと・楽しいことは？

作業は苦手ですが：：楽しい。月に一回みんなに会えて、好き勝手に言い合える時間や関係性が良いです。誕生日にメンバーから絵手紙をもらったり、家族に絵手紙を書くこと返事がもらえたりすることも嬉しいです。

越前町では、他にもさまざまな個人ボランティアやグループ、団体が地域で輝くボランティア活動を実施しています。ボランティアに関する相談や登録などは越前町ボランティアセンターまでお問い合わせください。
☎ 34-2388

ボランテア

発行：越前町ボランティアセンター（越前町社会福祉協議会内）

令和6年9月発行



福井県ボランティアセンター
エスコットセンター
ボランティア

9月は、ボランティア月間

「つながれボランティアの輪 推進運動」実施中!

福井県では、毎年9月を『ボランティア月間』と位置づけ、ボランティア活動の周知と参加促進を図る普及・啓発活動を実施しています。

ボランティアと出会う機会はずいぶん増え、普段のみなさんの暮らしの中にもあります。「自分たちが暮らす地域のため、誰かのために何かしたい」という方や、「空いている少しの時間から活動できる」という方など、自分にできることや、興味・関心があることからボランティア活動始めてみませんか。

まだまだやっています!

サマーボランティア体験2024

体験期間 7月24日(水)～9月29日(日)

幅広い様々な体験活動プログラムから自分に合った活動や時間を選んで、自分らしさを大切にしながらボランティア体験をしましょう。これからボランティア活動を始めた方や初心者の方は、ぜひ参加してください。

あなたの
“推しボラ”が
きっとみつかる!!

体験できる活動プログラムは
ホームページから見ることが
できます!

サマーボランティア体験

検索



福井県社会福祉協議会

LIMITED FOUNDATION VC

水仙娘ボランティア
(越前町水ヶ江)

ボランティア 募集中心

調理 ボランティア

高齢や障害により調理が困難な方にお弁当をお届けします。資格がなくとも大丈夫!調理が好きな方、大歓迎。

【場所】 越前町内各地区

朝日地区: 第1・3 水曜日/午後
宮崎地区: 第1・3 月曜日/午前

越前地区: 第2・4 火曜日/午後
織田地区: 第1・3 水曜日/午後

※詳しい活動日、活動時間はお問い合わせください。
※祝日と重なる場合は日程が変更になることがあります。

**織田地区
急募!!**

『ボランティア活動のイメージ』と、
実際の活動が違うなんてことも...
見学や体験も歓迎です!!
ボランティア活動についての
登録やお問い合わせなどを
下記までご連絡ください。

運転 ボランティア

外出が困難で公共交通機関やタクシー等が利用できない方を送迎する活動です。社協車を使用しています。

【場所】 越前町内利用者宅～県内病院等

【活動日】 月～金曜日内

午前8時30分～午後5時頃

※利用申し込みあった時点でご連絡します

【資格】 ～70歳前後までの
①普通自動車2種免許をお持ちの方
②普通自動車免許をお持ちの方
※②の方は国土交通大臣認定講習を受講してからの活動となります。

すみずみ子育て サポーター

町内の子育て家庭において、様々な理由で一時的に支援が必要な場合に、ご自宅に訪問して家事の支援を行います。

【内容】 生活支援(調理・洗濯・掃除等)

【活動日】 月～金曜日内

午前8時30分～午後5時頃
(1回1～2時間程度)

※利用申し込みあった時点でご連絡します

【場所】 町内の利用者宅

【資格】 調理や家事に関する知識がある方
調理や家事が得意な方

日常生活自立支援事業 生活支援員

日常生活自立支援事業とは?

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者で判断能力が不十分な方が、地域で安心して自立した生活が送れるようにお手伝いするサービスです。専門員が作成した支援計画に基づいて利用者宅に実際に訪問していただきます。

日常生活支援員を募集しています。

【内容】 相談、助言、情報提供、書類整理、手続のお手伝い

生活費のお届け、公共料金等支払い

【活動日】 月1～4回程度

1回1時間程度の訪問活動

【資格】 ①普通自動車運転免許をお持ちの方
②福祉に理解のある方

お問い合わせ

越前町高齢者・障害者日常生活自立支援センター
☎07778-34-2388

発行 越前町ボランティアセンター（越前町社会福祉協議会内）

〒916-0141 丹生郡越前町西田中8-20-1 越前町社会福祉センター内 【電話】07778-34-2388
【FAX】0778-34-0794 【Mail】info@e-shakyo.or.jp 【HP】https://www.e-shakyo.or.jp/



こちらのQRコードから
越前町社会福祉協議会
ホームページが
見れます!